## 高齢者・障害者口腔機能管理学

2 単位 (選択) 1 年 (後期)

## Management of oral function in elderly and disability person

尾崎和美・教授/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

羽田 勝・教授/大学院へルスバイオサイエンス研究部, 白山 靖彦・教授/大学院へルスバイオサイエンス研究部, 市川 哲雄・教授/口腔科学専攻 口腔健康科学講座 本釜 聖子・助教/大学院へルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】要介護高齢者や障害者の口腔機能管理にあたって必要となる身体的・精神的特性や基本的援助技術の他、口腔保健・福祉に関連する社会調査手法について理解することを目的とする. 【テーマ】高齢者・障害者に対する医学的評価に基づいた口腔機能の管理

【授業概要】本授業では、要介護高齢者・障害者の口腔機能評価及び口腔管理に 重点をおき、要介護高齢者や障害者の身体的・精神的特性について概説し、介 護予防につながる口腔ケアや口腔リハビリテーションに必要な技術について 教授する。また、高齢者や障害者の口腔保健・福祉に関連する社会調査手法 について教授する。さらに要介護高齢者や障害者を口腔保健の立場から管理 するにあたり、知識として必要な口腔領域(口腔疾患)の特徴について関連論 文を論考するとともに、口腔環境の保持や各種口腔機能(摂食・咀嚼・嚥下機 能)の増進を図るための必要な知識と技術について教授する。これらの授業 はオムニバス形式にて行う。

### 【キーワード】[キーワード]

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

#### 【到達目標】[目標]

#### 【授業計画】

- 1. 要介護高齢者の硬組織疾患・歯周疾患 (担当者: 尾崎)
- 2. 要介護高齢者への口腔ケアと細菌動態 (担当者: 尾崎)
- 3. 要介護高齢者・障害者の身体的・精神的特性 (担当者:羽田,白山)
- 4. 要介護高齢者・障害者の摂食・嚥下機能の特徴 (担当者:羽田,白山)
- 5. 要介護高齢者・障害者の心身機能の評価と管理方法 (担当者: 羽田, 白山)
- 6. 要介護高齢者・障害者の口腔機能の評価と管理方法 (担当者: 尾崎)
- 7. 義歯咬合と摂食・嚥下機能の関連性 (担当者: 市川, 本釜)
- 8. 要介護高齢者への口腔ケアと摂食・嚥下機能の評価 (担当者: 市川, 本釜)
- 9. 要介護高齢者への口腔ケアと QOL の評価・管理 (医学的評価を含む) (担当者: 市川,本釜)
- **10.** 誤嚥性肺炎の発症と摂食・嚥下機能の評価・管理 (医学的評価を含む) (担当者: 市川, 本釜)
- 11. 要介護高齢者・障害者の QOL と健康へ関与する歯科的対応の評価 (担当者:羽田,白山)

- **12.** 医療の立場から見たシームレスな口腔ケアの実現のための多職種連携 (担当者:羽田,白山)
- **13.** 福祉の立場から見たシームレスな口腔ケアの実現のための多職種連携 (担当者:羽田,白山)
- **14.** 現在の歯科健康政策を効果的に展開するための社会的調査方法 1 (担当者:羽田,白山)
- **15.** 現在の歯科健康政策を効果的に展開するための社会的調査方法 2 (担当者:羽田,白山)

【成績評価】成績評価は、授業での討論および発表内容など授業への取組み (50%), レポート (50%) を総合的に評価して行う。100 点をもって満点とし、A(80 点 以上)、B(70 点以上)、C(60 点以上) を合格、D(60 点未満) を不合格とする。

【教科書】教科書は使用しない. 視聴覚素材あるいはレジュメを適宜用いる. 【参考書】

- ◇実践!介護予防 口腔機能向上マニュアル,平野 浩彦/細野 純監修,東京都高齢者研究・福祉振興財団出版,東京,2006年.
- ◇介護予防のための口腔機能向上マニュアル, 菊谷 武/田村 文誉/西脇 恵子 著, 建帛社, 東京, 2006年.
- ◇よくわかる摂食・嚥下のしくみ、山田好秋 著、医歯薬出版、東京、1999年.
- ◊以上の他,できるだけ多くの関連書ならびに雑誌を参考にするとよい.

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218243 【連絡先】

- ⇒ 尾崎 (088-633-9309, ozaki@dent.tokushima-u.ac.jp) MaiL (オフィスアワー: 月・水・金 18:00~ 19:00)
- ⇒ 羽田 (0886622684, hada@dent.tokushima-u.ac.jp) MaiL
- ⇒ 白山 .
- ⇒ 市川 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 再生修復医歯学部門 ・顎口腔再建医学講座・口腔顎顔面補綴学分野教授室, 088-633-7346, ichi@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ 本釜 (hongama@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL

# Management of oral function in elderly and disability person

2 units (selection) 1st-year(2nd semester)

 $Kazumi\ Ozaki\cdot Professor\ /\ Institute\ of\ Health\ Biosciences,\ Masaru\ Hada\cdot Professor\ /\ Institute\ of\ Health\ Biosciences,\ Yasuhiko\ Shirayama\cdot Professor\ /\ Institute\ of\ Health\ Biosciences,\ And Antique of\ Health\ Biosciences,\ Antique\ of\ Healt$ 

Tetsuo Ichikawa · Professor / 口腔健康科学講座, Course of Oral Sciences, Seiko Hongama · Assistant Professor / Institute of Health Biosciences

Target〉要介護高齢者や障害者の口腔機能管理にあたって必要となる身体的・精神的特性や基本的援助技術の他、口腔保健・福祉に関連する社会調査手法について理解することを目的とする. 【テーマ】高齢者・障害者に対する医学的評価に基づいた口腔機能の管理

Outline) 本授業では、要介護高齢者・障害者の口腔機能評価及び口腔管理に重点をおき、要介護高齢者や障害者の身体的・精神的特性について概説し、介護予防につながる口腔ケアや口腔リハビリテーションに必要な技術について教授する。また、高齢者や障害者の口腔保健・福祉に関連する社会調査手法について教授する。さらに要介護高齢者や障害者を口腔保健の立場から管理するにあたり、知識として必要な口腔領域(口腔疾患)の特徴について関連論文を論考するとともに、口腔環境の保持や各種口腔機能(摂食・咀嚼・嚥下機能)の増進を図るための必要な知識と技術について教授する。これらの授業はオムニバス形式にて行う。

#### Keyword / 1+-ワード/

Fundamental Lecture〉[先行科目]

Relational Lecture〉[関連科目]

Goal〉[目標]

#### Schedule>

- 1. 要介護高齢者の硬組織疾患・歯周疾患 (担当者: 尾崎)
- 2. 要介護高齢者への口腔ケアと細菌動態 (担当者: 尾崎)
- 3. 要介護高齢者・障害者の身体的・精神的特性 (担当者: 羽田, 白山)
- 4. 要介護高齢者・障害者の摂食・嚥下機能の特徴 (担当者: 羽田, 白山)
- 5. 要介護高齢者・障害者の心身機能の評価と管理方法 (担当者: 羽田, 白山)
- 6. 要介護高齢者・障害者の口腔機能の評価と管理方法 (担当者: 尾崎)
- 7. 義歯咬合と摂食・嚥下機能の関連性 (担当者: 市川, 本釜)
- 8. 要介護高齢者への口腔ケアと摂食・嚥下機能の評価 (担当者: 市川, 本釜)
- 9. 要介護高齢者への口腔ケアと QOL の評価・管理 (医学的評価を含む) (担当者: 市川,本釜)
- 10. 誤嚥性肺炎の発症と摂食・嚥下機能の評価・管理 (医学的評価を含む) (担当者: 市川, 本釜)
- 11. 要介護高齢者・障害者の QOL と健康へ関与する歯科的対応の評価 (担当者: 羽田, 白山)
- 12. 医療の立場から見たシームレスな口腔ケアの実現のための多職種連携 (担当者: 羽田, 白山)

- 13. 福祉の立場から見たシームレスな口腔ケアの実現のための多職種連携 (担当者: 羽田,白山)
- **14.** 現在の歯科健康政策を効果的に展開するための社会的調査方法 1 (担当者: 羽田, 白山)
- **15.** 現在の歯科健康政策を効果的に展開するための社会的調査方法 2 (担当者: 羽田, 白山)

**Evaluation Criteria**〉成績評価は、授業での討論および発表内容など授業への取組み (50%)、レポート (50%) を総合的に評価して行う。100点をもって満点とし、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)を合格、D(60点未満)を不合格とする。

Textbook〉教科書は使用しない。視聴覚素材あるいはレジュメを適宜用いる。 Reference〉

- ◇ 実践!介護予防 口腔機能向上マニュアル, 平野 浩彦/細野 純監修, 東京都 高齢者研究・福祉振興財団出版, 東京, 2006 年.
- ◇介護予防のための口腔機能向上マニュアル, 菊谷 武/田村 文誉/西脇 恵子 著, 建帛社, 東京, 2006年.
- ◇よくわかる摂食・嚥下のしくみ、山田好秋 著、医歯薬出版、東京、1999年、
- ◇以上の他,できるだけ多くの関連書ならびに雑誌を参考にするとよい.

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218243 Contact

- $\Rightarrow$  Ozaki (+81-88-633-9309, ozaki@dent.tokushima-u.ac.jp) MaiL (Office Hour: 月 · 水 · 金 18:00~ 19:00)
- $\Rightarrow$  Hada (+81-886622684, hada@dent.tokushima-u.ac.jp) MaiL
- $\Rightarrow$  Shirayama .
- ⇒ Ichikawa (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 再生修復医歯学部門・顎口腔再建医学講座・口腔顎顔面補綴学分野教授室, +81-88-633-7346, ichi@dent.tokushima-u.ac.jp) Mail
- $\Rightarrow$  Hongama (hongama@dent.tokushima-u.ac.jp) MaiL